



THE Y'S MEN'S CLUB OF TSU

TSU Y'S MEN'S CLUB, 2488 KOUBE TSU, MIE 514-0065
CHARTERED 1992 TEL 059-227-2392 FAX 059-227-2392



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT!"

2010年11月

主題

国際会長	「心新たに立ち上がろう」	会長	千賀直道
アジア地域会長	「心新たに立ち上がろう」	副会長	佐脇弘康
西日本区理事	「飛翔たとう ワイズスピリットを胸に」	書記	芝山隆史
中部部長	「ワイズは フェイス to フェイス」	会計	薦田正男
クラブ会長	「育てワイズの輪 広げよう奉仕の業」	直前会長	薦田正男

今月の聖句

「勤勉な人の計画は、ついにその人を豊かにする」

箴言 21章5節

11月第1例会案内

日時 11月13日(土) 18時30分～
会場 アスト津 3F NPO交流広場

開会点鐘

会長挨拶

今月の聖句

開会祈祷

諸報告 ジャガイモ販売報告

YMCAの行事の参加

その他 12月合同例会について

閉会点鐘

食事会 会場移動

前期会費の納入をお願いします

第3銀行 津駅西支店 普通口座

2137391 ツワイズメンズクラブ

「もてなし」について

「もてねす」という言葉は、現在ではご馳走する、歓待する、待遇する等の意とされるが、古くはもっと広い範囲で使われていたようです。例えば、物を傷めない様に生かして使う。相手を尊重して大切に扱う、或いは自らの身の処し方、振舞い方等々多くの意を含んでいたようです。事実として伝えられている話に、英国の王がアフリカの王族を招待して晩餐会の折、その王族がフィンガーボールの水を飲まれた。連なる人からサービスする人達まで一瞬凝固した時英国の王が習慣の違う客に恥をかかせないように王自身も同じくその水を飲まれたという話です。相手のために心を配るという事が見え見えになれば受ける方も少々荷が重い。見せない心配り、相手の心に負担をかけない行為が「もてなす」ということの本質の一つであることを示唆しています。

在籍	第1例会	第2例会	メイクアップ	出席率	ファンド
4名	2名	名	名	50%	¥67,600

西日本区より

10月3日のびわこ部会をもって全ての部会が終了しました。理事は全部会に出席されそれぞれに特色のある部会を体験されました。中でも中部部会での大野ワイズの話にこれからのワイズの在り方に大きな示唆を示していただいたと関心を寄せられています。大野ワイズがワイズメンに入会されるいきさつから今日に至るまでのワイズメンとしての生き方について貴重な体験談を聞くことができました。

次期における次期国際会長の選挙が実施されます
2011年1月14日までの投票です。クラブ会長
のみに投票権があります。

津クラブより

11月23日(祝)

みえYMCAチャリティウオーキング
いなべ市 聖宝寺のモミジを目指して
ワイズメンの参加をお待ちしています

国際協力募金

12月4日(日) 13時30分～

近鉄四日市駅周辺

四日市ワイズ・津ワイズ合同開催

多数の参加を期待しています。

募金協力委員会を開催

11月5日(金)18時～

三重YMCA会議室



11月23日(祝)

チャリティーウオーク いなべ市聖宝寺

YMCA会員・幼稚園児ファミリー・ワイズ

お友達を誘って参加してください。

12月4日(日) 13時30分

国際協力募金 近鉄四日市駅周辺

「七・五・三」

女の子が3歳と7歳、男の子が5歳になったお祝い
が七五三。伝統的な行事のようだが、そんなに古く
からあるわけではない。徳川時代は、男女を問わず
3歳になると髪を伸ばし始めることから、「髪置」
というお祝いや、着物に帯を付ける御祝いがあった。
また、5歳になると、男の子は「袴着」、女の子は
「被衣初」といって、母親の実家からそれぞれ袴や
帯を贈る。そして7歳になると、女の子が初めて帯
をを結ぶ「帯解」の儀式をする。帯を結ぶのに帯解
とはへんだが、ひもを解いて帯を結ぶのが混同され
たらしい。また、7歳になると村で「氏子入り」が
許された。いわば、子供なりに一人前としてみとめ
られたのである。こうした祝い事に目をつけたのが
呉服屋である。明治時代より「七五三」とよばれる
ようになり、大正時代以降は一般にも広がった。

11月15日になったのは、江戸幕府の5代将軍
綱吉が、わが子の髪置をこの日に行ったから。

いざたて

1. いざたて ころあつくし
 手をあげ 誓あらたに
 われらの モットーまもる
 ふさわし その名ワイズメン
 たえせず 目当て 望み
 この身を 捧げつくさん
2. 歌えば 心一つに 友がきひろがり
 ゆきて 遠きも 近きもみな
 捧げて たつや ワイズメン
 栄とほまれ豊か 誠は 胸にあふれん